



## 碁部会

部会長：中村 敏明

私たちは碁を通して仲間と親睦を深めたり、碁そのものを楽しむ会であります。コロナ以降、街の碁会所が激減し、逆に頑張らねばならないところ、私たち自身の高齢化の大波にもさらされ、会員の減少問題にも直面しております。

春の早大碁祭、秋の大学親善碁大会は、コロナ後23年には小規模にはなりましたが復活をいたしました。但し、現在は単独でのチーム編成ができず、私たちの同類（他の稲門会）同士で混成チームを当日編成しての参加となります。

世界の知的ゲームの中で、チェス、将棋に比べても複雑でしかも世界観まで必要らしいのです。

ですが、チェスはIBMにより解明され、将棋もその10年後には制覇され、碁もプロの九段が世界最先端の碁ソフトには2子置くレベルとなりました。最近では3子4子の声も。

それでも偶々でしたが若いころに碁に触れることができたことに感謝の日々です。基本ボケ防止といいながら碁を楽しんでいます。碁盤を小さくして13路盤、9路盤などで局面を狭くして楽しむことも可能です。若い人も、そうでない人も一度碁に触れてみたいと思った人は、是非一度会場に来てみてください。

毎月 第4日曜日 13時～16時半 成美会館3階にて



## 碁部会

部会長：中村 敏明

「東久留米稲門会 碁部」の現状をお知らせします。

会員は現在 15 名で毎月 1 回の例会を第 4 日曜日午後 2 時に成美教育文化会館で行っています。

昨今は西東京稲門会の参加もあって 10 名前後の集まりになっています。

年 1 回の碁研修旅行を例年奥秩父（小鹿野町）の温泉宿で行っています。

碁のレベルはアマトップ近くから級位者まで幅広く分布し、どのようなランクの方ともお相手できる状況にあります。

OB 会の催事には、オール早稲田碁祭、稲穂会、オール早慶碁、早慶ドングリ会など多岐に参加しています。

ぜひ一度、成美教育文化会館での月例会にお立ち寄り下さい。